



日本共産党市議会議員



# 浅川 修一 市政報告

市議会ホームページ  
をご覧ください!



ごあいさつ

ヒロシマ・ナガサキを繰り返してはならない。核兵器廃絶の声を大きく広げる夏にしたいと決意しています。平和についてご家族・お知り合いの方と話し合うことができれば素敵だと思います。

## 聞こえのバリアフリーを



70歳以上の方の半数は、加齢性難聴といわれています。聞こえづらくなると社会参加をしなくなり引きこもってしまったり、また、難聴は認知症の危険因子ともいわれています。「聞こえづらくなったが、相談先がわからない」「補聴器が高額で手が出ない」などの声が寄せられています。

日本共産党は、市議会では補聴器の補助制度検討や個々

の聞こえの問題に適正な補聴器を診断する補聴器相談医について、市民に周知することなどを質問しました。

市側は、補聴器購入補助については、適切な補聴器利用の環境整備と合わせ慎重に対応していく。補聴器相談医の周知については検討していきたいと答弁しました。



## 自衛隊立川基地でヘリ事故

### 日本共産党、立憲民主党、緑たちかわ、共同で申し入れ

6月21日午前、自衛隊立川駐屯地で訓練中のヘリコプターが着陸直前に落下・大破する事故が発生しました。日本共産党と立憲民主党、緑たちかわの7市議は、立川市に緊急の申し入れを行いました。(写真右)

申し入れでは、①事故原因の究明②安全対策が行われない中での飛行中止③正確な情報提供を、国に求めることなどを要求しました。

立川市は、文書で自衛隊に要請を行い、自衛隊からは原因究明を行って市に報告すると回答がありました。



## 保育園の散歩などの安全対策を

滋賀県大津市で信号待ちをしている保育園児と保育士の列に車が突っ込み、16人が死傷する事故が起きました。この事故を受けて立川市としての交通安全対策、点検調査について質問しました。

市側は、各園での再点検の結果を把握したうえで、今後の対応を検討してまいりたいと答弁しました。



## 「選択的夫婦別姓」の法制化を求める請願が採択

「選択的夫婦別姓」の法制化を求める意見書を国に提出することを求める請願が、市議会に提出されました。

内閣府の世論調査では、「選択的夫婦別姓」に賛成が66.9%で、反対の29.3%を大きく上回っています。また夫婦同姓を義務付けている国は、世界で日本だけであることも指摘されています。

日本共産党は、総務委員会で「市としても選択的夫婦別姓に

ついて、取り組むべきではないか」と質問。市側は、「夫婦別姓についても研修に取り組んでいく」と答えました。日本共産党は、「個人の人格の象徴である姓名を強制的に変えるのは、憲法に反するもので、市議会では意見書をあげる意義は大きい」と請願に賛成しました。

総務委員会では、自民党、マキおこせ市民力の議員の反対で不採択になりましたが、本会議では、逆転採択となりました。